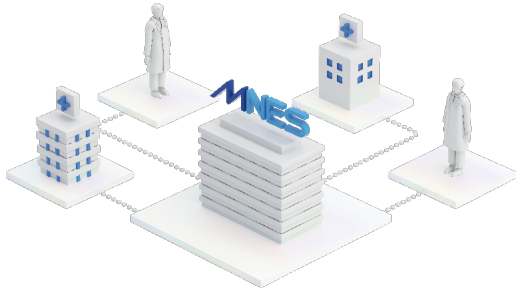
医師の働き方改革ハンドブック

- ☑ 医師の働き方改革の概要
- ☑ 医師の働き方改革の取り組み
- ☑ 事例紹介



LOOKREC
ルックレック

目次

1. 医師の働き方改革の概要
2. 医師の働き方改革への取り組み
3. 医師の働き方改革に一役買う！「 LOOKREC」とは？
4. 「LOOKREC」の導入事例
   - 事例① LOOKRECで夜間／休日帯の画像共有を安心・安全に
   - 事例② LOOKRECによるテレワークで長距離移動が不要に
5. 導入の流れ・サポート
6. 無料体験・お問合せ
7. 会社概要 - エムネス

医師の働き方改革の概要

時間外・有実労働時間上限の水準

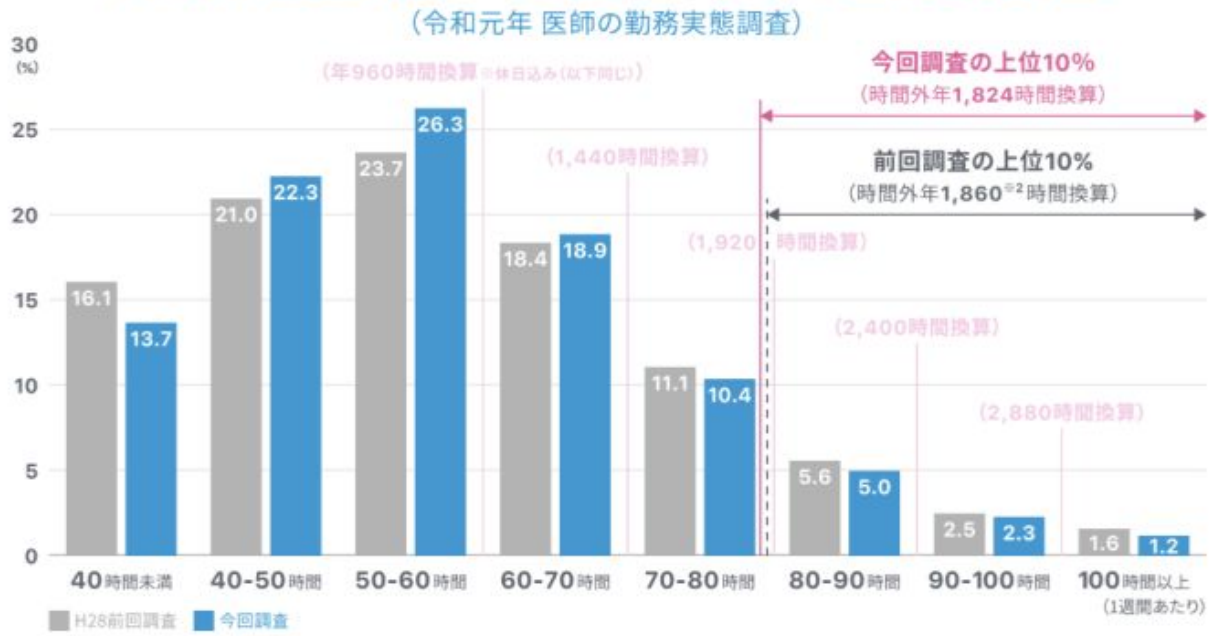
2024年4月以降、医師の時間外労働の時間上限が、原則年 960時間・月100時間未満（※面接指導の実施による例外あり）という制限が設けられました。

水準	長時間労働が必要な理由	年の上限時間
A水準	（臨時的に長時間労働が必要な場合の原則的な水準）	960時間
連携B水準	地域医療の確保のため、 派遣先の労働時間を通算すると長時間労働となるため	1,860時間 (各院では960時間)
B水準	地域医療の確保のため	1,860時間
C-1水準	臨床研修・専攻医の研修のため	1,860時間
C-2水準	高度な技能の修得のため	1,860時間

参照元）いきサポ．医師の働き方改革解説～患者さんと医師の未来のために～．https://iryou-kinmukankyou.mhlw.go.jp/commentary_slide

病院常勤勤務医の週労働時間の区分別割合

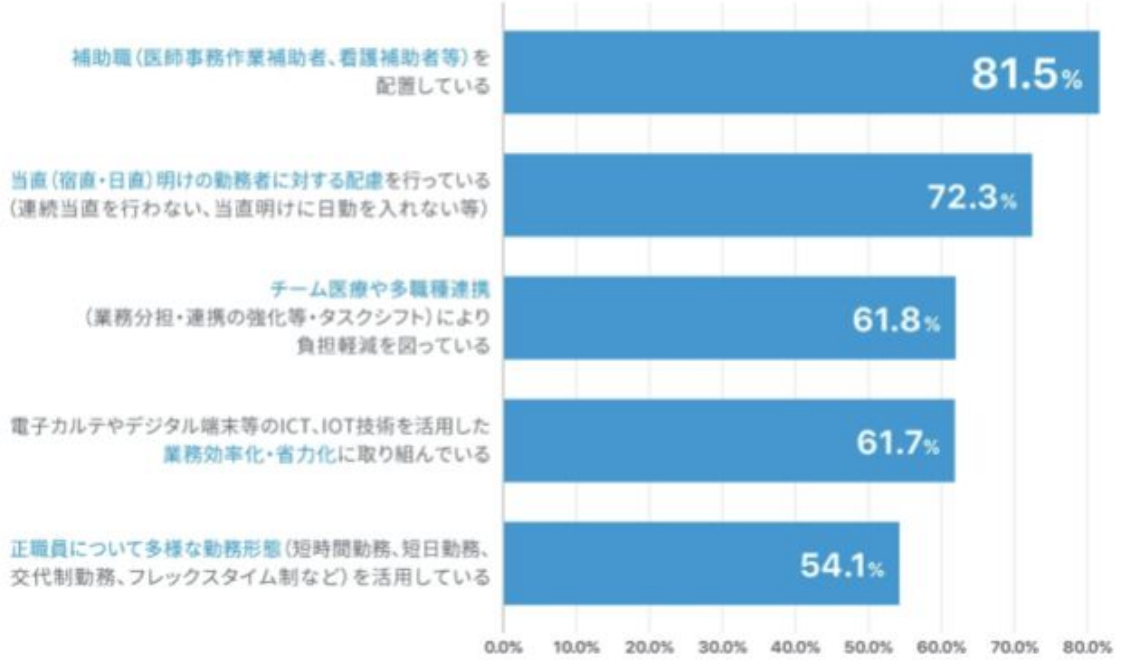
令和元年に行われた調査結果では、**40%以上の医師が 960時間の上限を超え** ており、**上位10%の医師は週100時間以上勤務・残業時間が月に 200時間を超えている状態** であることがわかります。



参照元）厚生労働省.「医師の働き方改革」jp. https://iryou-ishi-hatarakikata.mhlw.go.jp/about/

医師の働き方改革への取り組み

医療従事者の勤務環境改善に関する主な取り組み



（出典『令和4年度「医療分野の勤務環境改善マネジメントシステムに基づく医療機関の取組に対する支援の充実を図るための調査・研究（一部抜粋）」より』）

適切な労務管理の推進や、医療施設の最適配置として**地域医療提供連携**、業務範囲の拡大・明確化として**タスクシフト /タスクシェア** も医師の働き方改革で推進されています。

■タスク・シフト とは？

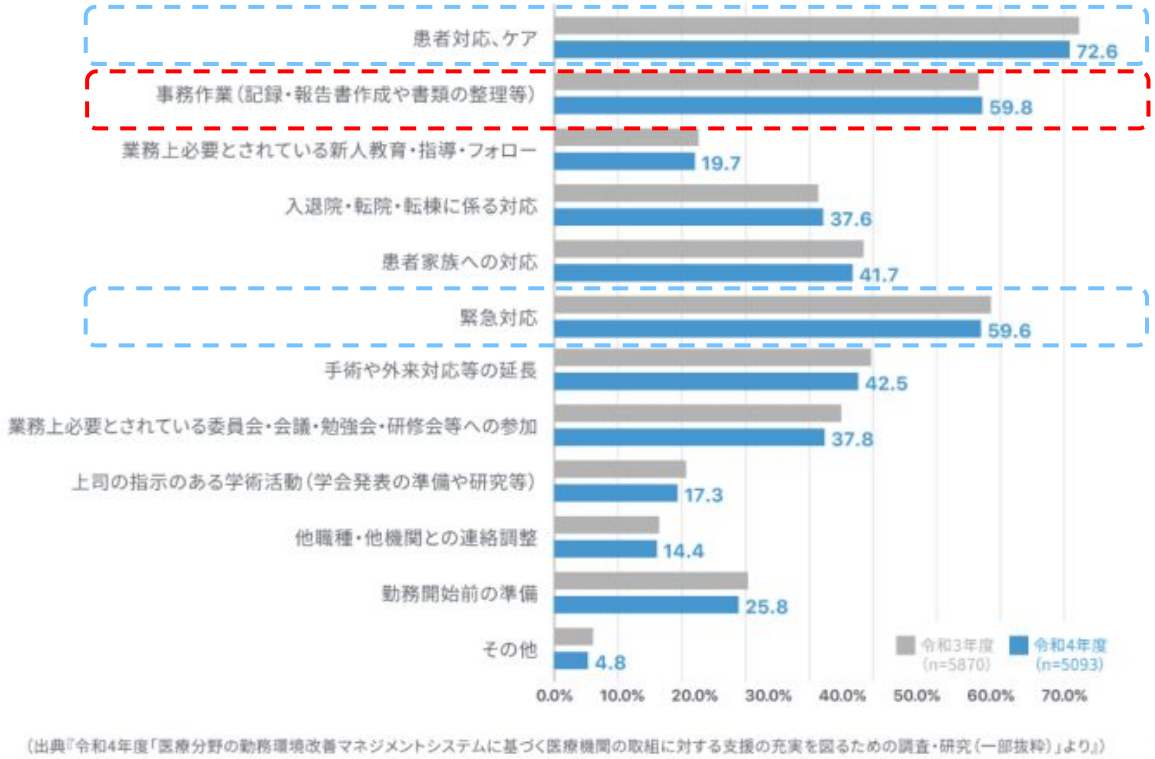
他の職種に医師の業務の一部を任せる「業務移管」

■タスク・シェア とは？

医師の業務を複数の職種で分け合う「業務の共同化」

参照元）厚生労働省.「医師の働き方改革」jp. https://iryou-ishi-hatarakikata.mhlw.go.jp/about/
厚生労働省.「医師の働き方改革概要」 https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/001129457.pdf

医師の時間外労働の理由



（出典『令和4年度「医療分野の勤務環境改善マネジメントシステムに基づく医療機関の取組に対する支援の充実を図るための調査・研究（一部抜粋）」より』）

時間外労働の理由として**最多なのは「患者対応・ケア（72%）」**です。
次いで**「事務作業」「緊急対応」もそれぞれ約 60%を占めている**ことが見て取れます。

時間外労働のなかにも患者対応や緊急対応など**医師でなければできない仕事** と、書類作成や整理などの**事務作業や、やり方を変えれば効率化できる仕事**とに分類でき、まずはそれらを明らかにすることが重要なプロセスの一つです。

参照元）厚生労働省.「医師の働き方改革」jp. https://iryou-ishi-hatarakikata.mhlw.go.jp/about/

医師の働き方改革で見直すべきポイント

働き改革は、以下のポイントを抑えた **総合的な取り組みが必要** になります。
経営層はこれらを意識し改革に積極的に関与・コミットメントすること、勤務医であれば自分が望むワークライフバランスがある程度実現できる職場を自ら選ぶことも大切なポイントです。

ポイント **1** **労働時間と組織管理**

- 労働時間数の管理
- 労務管理・健康管理
- 意識改革、啓発
  - 管理者マネジメント研修
  - 医師自身の意識改革　など

ポイント **2** **労働時間短縮に向けた取り組み**

- タスクシフト、タスクシェア
- 医師の業務の見直し
- ICT設備投資など勤務環境改善
- 副業・兼業医師の労働時間管理
- 研修の効率化　など

ポイント **3** **働きやすい職場環境の整備**

- 仕事と家庭の両立支援
  - 子育て・介護等
- チーム医療の推進
- ハラスメント対策
- 柔軟な勤務形態　など

ポイント **4** **経営層による積極的な関与・コミットメント**

参照元）厚生労働省.「医師労働時間短縮計画作成ガイドライン（令和6年11月改正版）」
厚生労働省,「医療分野の「雇用の質」向上のための勤務環境改善マネジメントシステム導入の手引き（改訂版）」

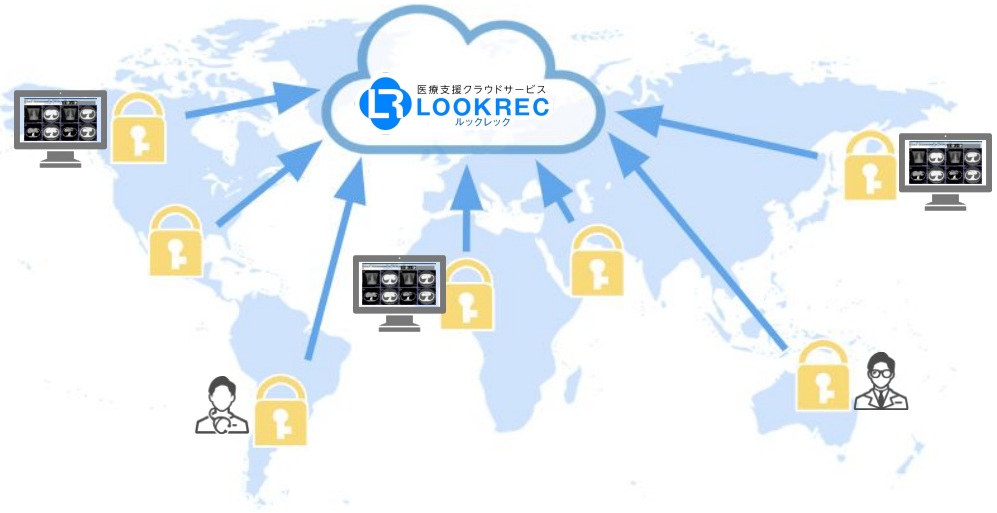
医師の働き方改革のカギはシステムの「クラウド化」！

クラウドを活用すれば、働く場所を選ばず、業務効率の向上も実現！

- 医師が帰宅後の救急外来でも リアルタイム共有 で、タイムラグがなく読影作業が可能
- ネットワーク環境さえあれば院外でも作業可で、 兼業や副業の医師を確保 しやすい
- データ共有のデジタル化により 情報の転記ミスや伝達ミスなどが減る
- CD-ROMを焼くなどの手間や時間が省けて 業務効率化 が図れる
- 郵送作業がなくなり データの紛失や焼き間違いなどの心配が無い
- クラウドなら データ保管が かさばらない

医師の働き方改革に一役買う！
「LOOKREC」とは？

クラウド型 DICOMデータプラットフォーム「 LOOKREC」



LOOKRECとはクラウド上に構築された医療データ（検査画像・レポート等）を保存・参照するためのプラットフォームです。

クラウドを介して院内・院外の医療関係者をつなげるので、その使い道や可能性は無限大！

※ビューア ソフトウェア
医療機器販売名： ルックレック
医療機器承認番号： 227AGBZX00096000

クラウド PACSとして	地域医療連携 ・病診連携に	遠隔画像診断 プラットフォームとして	勉強会・学会の 症例共有に

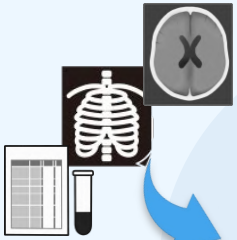
LOOKRECの基本4機能

医療機器販売名：ルックレック
医療機器認証番号：227AGBZX00096000

ためる

○ 検査画像

（DICOM:CT・MR・CR… 病理）



記録する

○ レポートシステム

レポートデータ

（放射線・病理）

（胸部・胃部健診）

医療支援クラウドサービス LOOKREC ルックレック

見る

○ 画像ビューワ

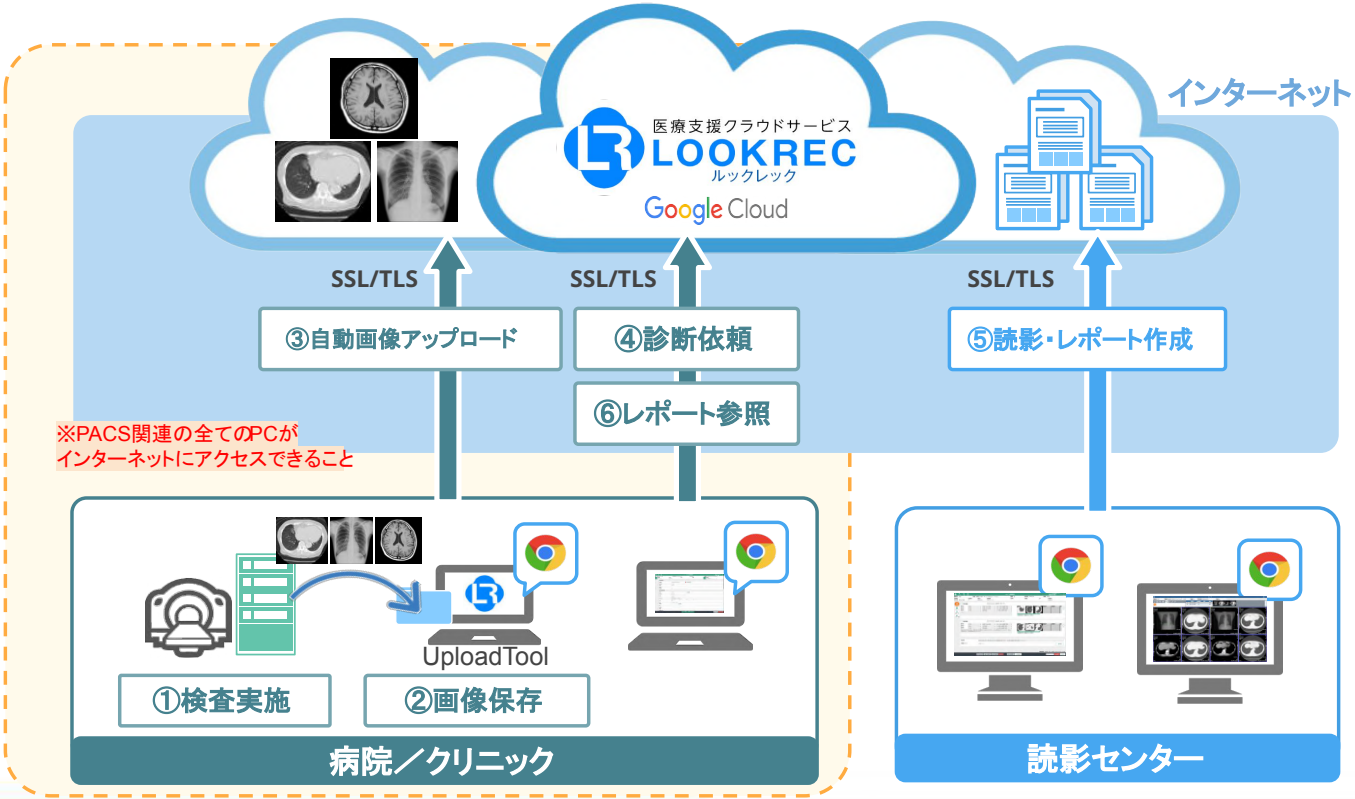
検査データ　診療データ

共有する

○ 検査データ共有

・画像配信　・コンサル機能　・データ連携（AI・分析）

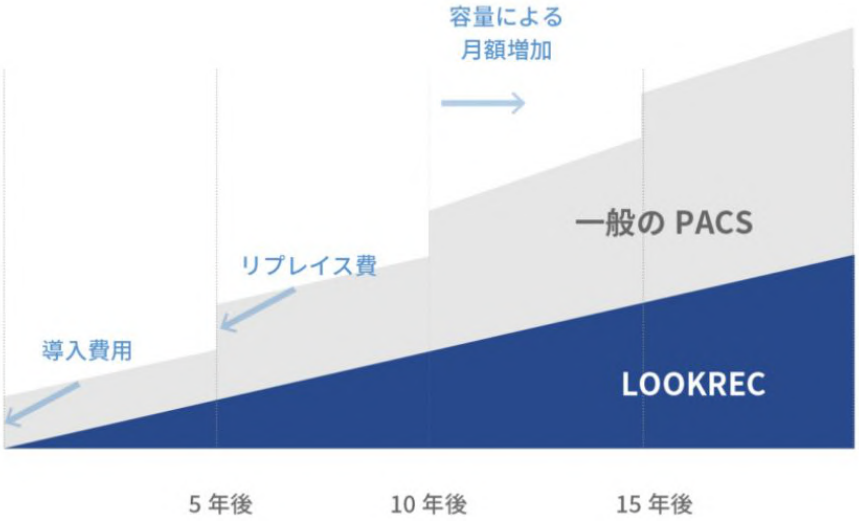
LOOKRECのシステムイメージ（遠隔読影での利用ケース）



LOOKRECのポイント1. コスト削減＆運用負荷が軽減！

初期導入費用が低コスト（※）＆リプレイス（更新）費用なし

トータルで大きなコストメリットを見込めるうえ、更新の手間も省けます



クラウドだからこそ！ストレージ容量の心配は不要＆端末故障時も安心

バックアップも自動で対応！サーバ増設の必要やデータ消失のリスクもありません

端末故障による交換も容易で診療を止める必要がありません

※導入時に訪問を伴う対応が必要な場合、別途費用が発生する場合がございます。

LOOKRECのポイント2. 常に最新で安心安全なセキュリティ

データ漏洩・ランサムウェアのリスクを抑制！　診療報酬の改定時なども手動のバージョンアップは不要で**常に最新状態を保てます**　。

データセンターのセキュリティ対策

・Google Cloud Platformを採用。
・セキュリティ技術／専任チームによる
　不正アクセス等からの防御。
・データは冗長化および暗号化され保存。
・Google Cloudは各監査に対応済み。
　SSAE16/ISAE3402Type Ⅱ(SOC1/SOC2/SOC3),
　ISO27001 , ISO27017 , ISO27018
・HIPAA準拠

不正ログイン対策

・LOOKRECへのログインは、Gmailと同じ
　Google認証基盤を用い認証機能を強化。
・ワンタイムパスワード等の **Google二段階認証機能** によるアクセス認証も可能。

データアクセス権限制御

・**アクセス権限があるユーザのみ**
　LOOKRECへログインが可能。
・**ユーザ単位での参照／編集権限設定**　可
・**ログイン後の追跡管理実施**

通信内容の盗聴、改ざん対策

・データはSSL/TLS技術で暗号化通信
　されます。

エムネスのエンジニアリング本部体制

・国際規格に基づくISMSクラウドセキュリティ認証を取得しました（2021年5月）

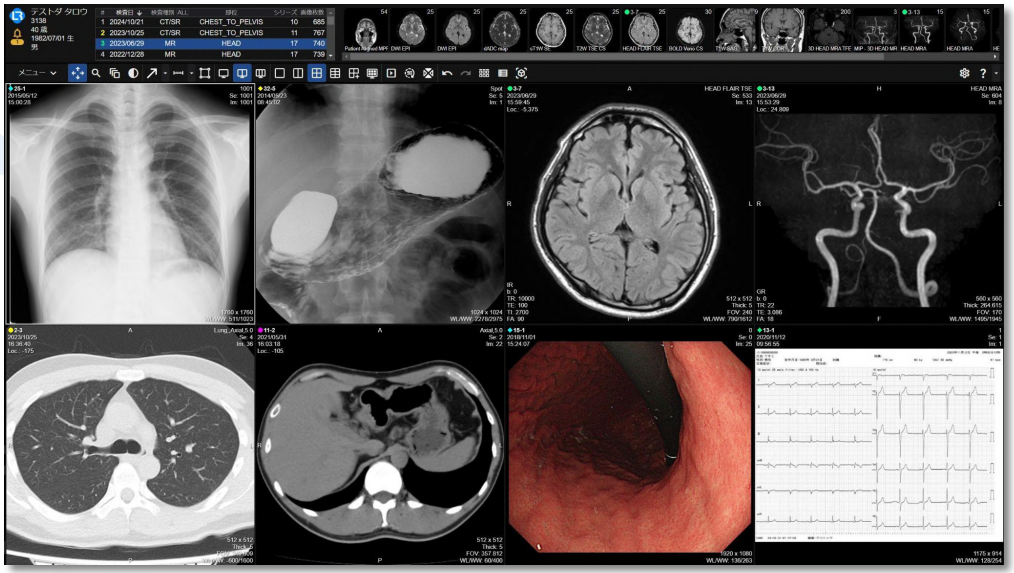
LOOKRECのポイント3. 機能的で使いやすい Viewer

医師が企画開発したLOOKRECは直感的に使いやすい！ 電子カルテからの画像呼び出しや、簡単な操作で過去画像や他の検査画像との比較が可能。オプションで **3Dビューア**もご用意しています。

カルテor一覧から画像呼び出しが可能

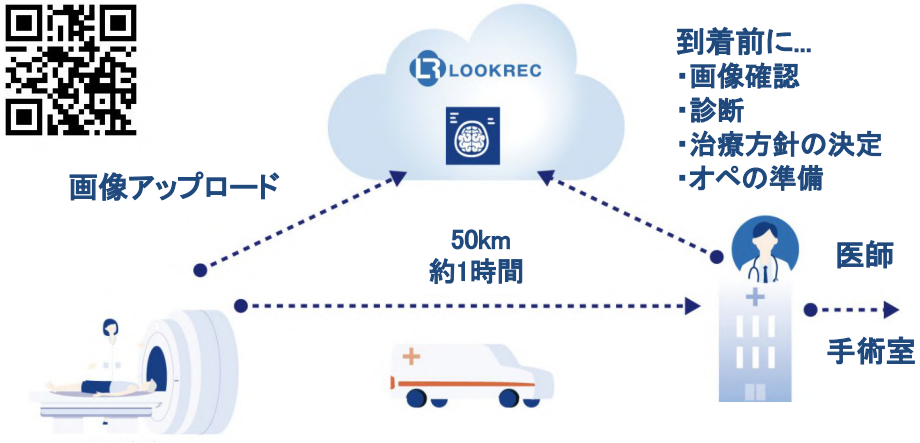
CT　MRI　エコー　内視鏡

CR　DR　病理　その他
DICOM



LOOKRECのポイント4. 拡がる新しい使い方

LOOKRECのレポート・共有機能を活かし**場所を問わず検査画像の参照** や**院外の医師との画像共有**ができる！**シームレスな遠隔読影依頼** 、**地域医療連携** 、**救急や在宅医療の現場** など活用シーンはどんどん拡がっています！



地域の中核病院との連携で救急搬送から手術までの時間を短縮

在宅医療の
現場にて

救急・
夜間休日の
診療現場にて

QRコードより実 際 の 導 入 事例をご確認いただけます

LOOKREC共通オプション機能

MWM連携

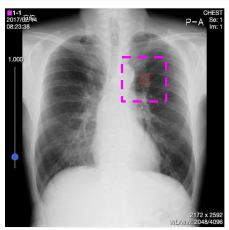
検査装置に入力する患者属性情報がMWMを通し、**電子カルテとの連携が可能**になります！インターネット環境さえあれば連携可能です。

3Dビューア

特別なソフトやワークステーションがなくても動作する3Dビューア。直感的に病変や位置情報を捉えやすく、患者への説明もスムーズに！

画像診断支援AI

エルピクセル社の画像診断支援AI・EIRL Connect（Chest Nodule・Chest XR・Brain Aneurysm）が利用いただけます。見落しを防ぎ、診断の質をさらに後押しします。



EIRL
PRODUCED BY LPIXEL

クラウド型 DICOMデータプラットフォーム
「LOOKREC」の導入事例

事例①　社会医療法人財団互恵会　大船中央病院

LOOKRECで夜間／休日帯の画像共有を安心・安全に

事例① 社会医療法人財団互恵会　大船中央病院

社会医療法人財団互恵会 大船中央病院 様

【業態】救急指定の地域中核病院
【お話をお伺いした方】 放射線科 主任、診療放射線技師、
上級医療情報技師、医用画像情報専門技師　青木氏
【課題】夜間休日帯、医師は内科系・外科系それぞれ 1名ずつしか院内におらず専門外の疾患の患者が来院した際、専門医に画像共有をしながら電話でコンサルしてもらっていたが、個人情報管理の観点からシステムの導入が必須だった。

■ **導入の背景**

救急を含めた夜間休日帯の診療をこれまで通り行いつつ、
情報管理も行える環境を整備する必要があり、システムの導入が必須だった

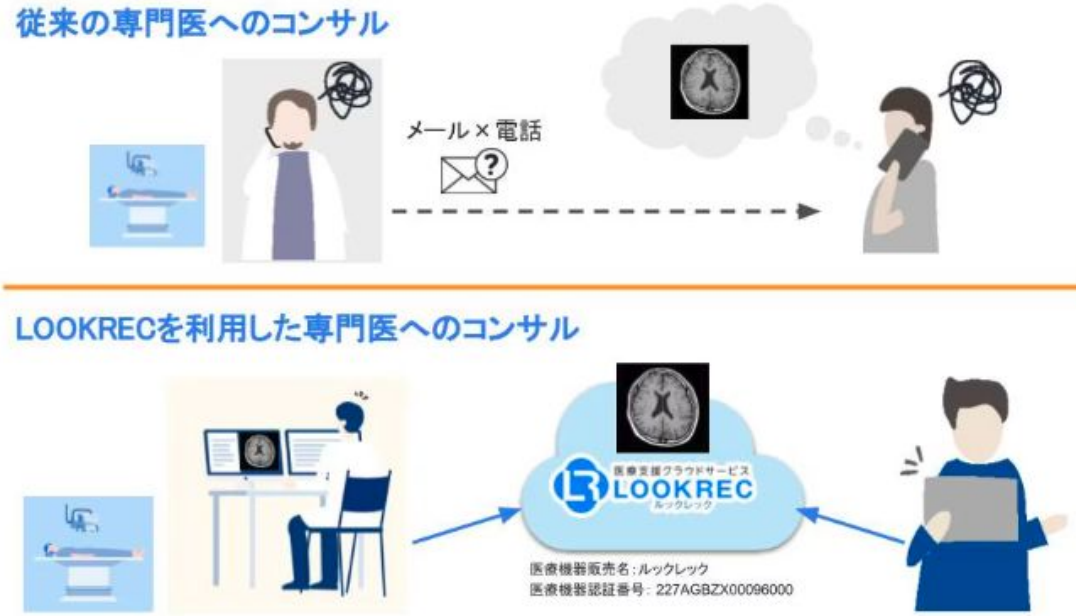
■ **導入の決め手**

大手製品と比べ、財布への影響が少ないにも関わらず、
セキュリティレベルが落ちないところに正に「一目惚れ」

■ **導入後の効果**

今まではキー画像しか送れていなかったところがLOOKRECだと検査全体が見られるので診断しやすい＆画像共有にかかるアナログな手間が全てなくなり楽になった

事例① 導入後の効果（※一部抜粋）



当院ではLOOKRECを**夜間休日帯に院外の医師と情報共有したい時に利用**しています。今までキー画像しか送れていなかったところが**LOOKRECだと検査全体が見られる**ので、診断しやすくなっています。

また、送る側の手間が省けていると思います。今までは写真を送る時に、画面から患者情報を消したり画像の写真を撮るために蛍光灯の写りこみを気にしたりと地味にアナログな手間が発生していました。LOOKRECだとそういった手間は全てなくなるので、楽になっていると思います。

社会医療法人財団互恵会
大船中央病院の導入事例
全文はこちらより
ご確認いただけます！

事例② 聖隷富士病院

LOOKRECによるテレワークで長距離移動が不要に

事例② 聖隷富士病院

聖隷富士病院　様

【業態】中核病院

【専門】放射線科 オートプシー・イメージング（死亡時画像診断）

【お話をお伺いした方】塩谷先生

【課題】遠隔読影導入の際の安全性と費用

■ **導入の背景**	緊急事態宣言で移動が困難になったため遠隔読影が必要に
■ **導入の決め手**	コストとネットワークの安全性
■ **導入後の効果**	テレワークが可能となり、静岡県富士市・聖隷富士病院と、茨城県つくば市・筑波メディカルセンター病院の約4時間の往復が不要に

事例② 導入後の効果（※一部抜粋）

筑波メディカルセンター病院と聖隷富士病院間の遠隔読影で**最重要視したのは安全性**でした。エムネスにはGoogle クラウド事業で中心的役割を果たされていたような方々が役員として参画されており、非常に安心感がありました。

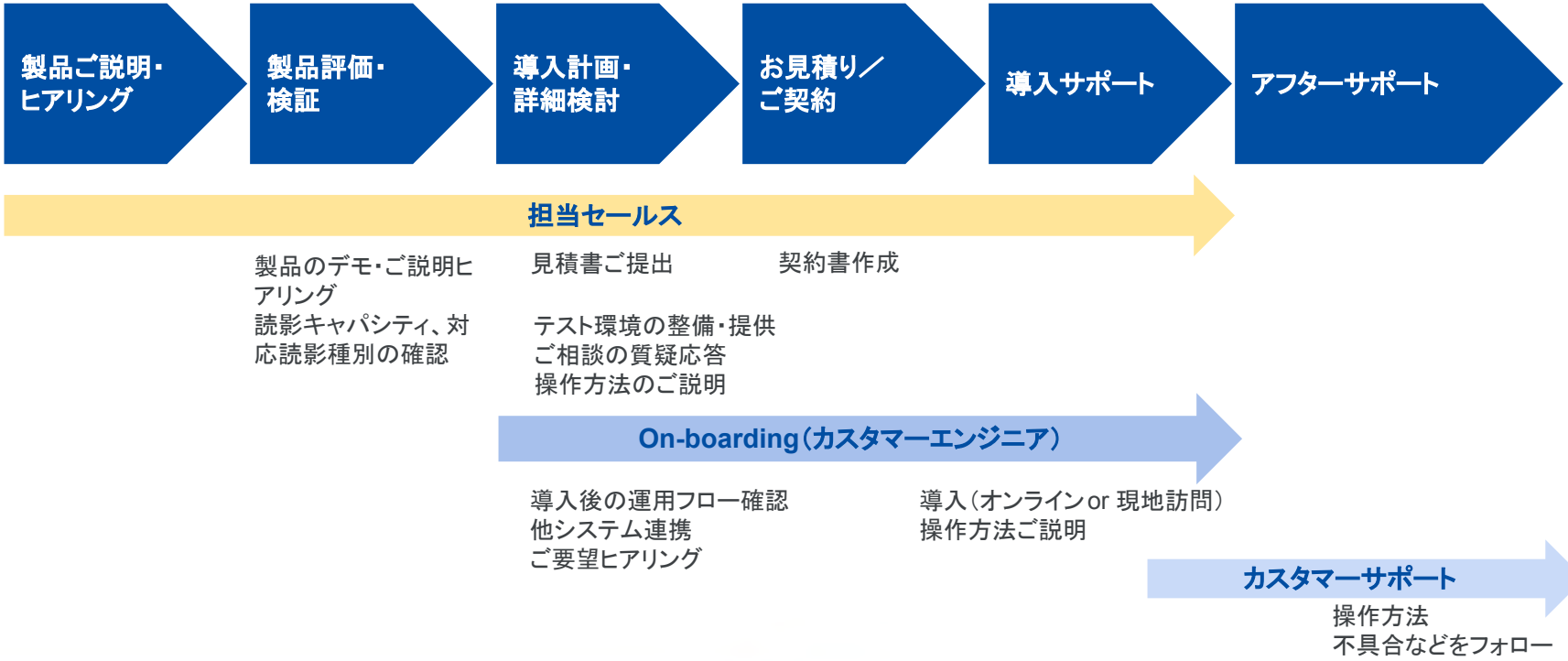
ご遺体の全身死後CTの画像枚数は1件あたり、3000～5000枚ですが、死後CT申し込み書のご遺体の情報を読んでいる間に全ての画像が表示されるので、**LOOKRECの画像表示速度は遅いなどといったストレスはありません**。LOOKRECを利用することで、遠隔読影導入に対する気持ちの閾値が確実に下がりました。

今後は、聖隷富士病院と自宅、聖隷富士病院と当院画像診断機器を利用して頂いている開業医様との間で**遠隔読影システムを構築**していくつもりです。

聖隷富士病院の導入事例
全文はこちらより
ご確認いただけます！

導入の流れ・サポート

導入の流れ ～Customer Engagement Process～



導入後のサポート

ヘルプページ

導入後に、**改めて操作方法が知りたくなる**ことも。簡単な操作方法については**ヘルプページ**をご用意しております。

サポートチーム

細かな疑問や不具合については、管理画面から専任のサポートチームへお問い合わせ頂けます。

ウェビナー

参加自由のオンラインセミナーにて、新機能追加時の操作方法や**読影時のよくある課題**を解説します。

お役立ち情報配信

経験豊富な放射線診断専門医や放射線技師による**ライフハック**やセキュリティ対策など様々なテーマでお届けします。

無料体験・お問合せ

お気軽にお問い合わせください

まずは無料でお試し

こちらのトライアルお申込みフォーム より、必要事項をご記入後送信ください。
LOOKRECのお試しアカウントが発行され 1ヶ月間、無料でお試しいただけます。

お問い合わせ

詳しいお見積もりや、ご利用条件などお気軽にお問い合わせください。
担当者より折り返しご連絡させていただきます。

メール：marketing@mnes.org

会社概要 - エムネス

ミッション＆事業紹介

MISSION

身体の状況をありのままに正確にリアルタイムに伝え世界中の医師や
医療従事者が連携して、患者のために理想の医療が提供できるようにすること

Medical
遠隔画像診断グループ

放射線診断専門医　常勤約10名
その他専門医　非常勤医約70名

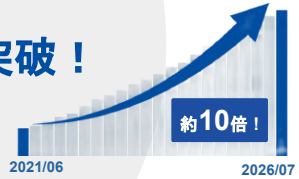
北村 直幸
1993年広島大学医学部卒業、
放射線診断専門医。
2000年に遠隔画像診断センター
「エムネス」設立、
「霞クリニック」院長を兼務。

×

医療支援クラウドサービス
LOOKREC
ルックレック

Technology
医療支援クラウドサービス

LOOKREC
導入施設数　※2026年07月時点
2,000件突破！



阿部 伸一
Google のクラウド事業において
日本法人の代表を9年間
務めたのち2020年4月に
エムネスの代表取締役に就任。

会社概要

会社名	株式会社エムネス
所在地	広島オフィス（本店所在地）/ 広島画像診断センター 〒734-0023　広島県広島市南区東雲本町 1-2-27 東京オフィス 〒105-7508　東京都港区海岸 1-7-1　東京ポートシティ竹芝オフィスタワー　8F
設立	2000年10月10日
代表者名	代表取締役社長　阿部　伸一
事業内容	医療支援クラウドサービス「 LOOKREC」 独立放射線科医/独立病理医開業支援 遠隔画像診断サービス、遠隔病理診断サービス CT/MRI撮影技術指導、医用画像機器導入コンサルティング 医療機器販売/貸与